

大人の雰囲気漂う東京キネマ倶楽部で繰り広げられた、時代を切り取った3組の極上ライブ

# SPACE SHOWER TV 25th ANNIVERSARY

## 3rd PLACE vol.3

株式会社スペースシャワーネットワーク(本社:東京都港区、代表取締役社長:清水英明)が運営する日本最大の音楽専門チャンネル スペースシャワーTV主催イベント「SPACE SHOWER TV 25th ANNIVERSARY 3rd PLACE vol.3」を4月24日(木)、東京キネマ倶楽部にて開催いたしました。

アコースティック演奏でソロ曲に加え、レミオロメンの楽曲も披露した藤巻亮太。4月30日リリースのニューアルバム『アインとシュタイン』収録曲を初披露した奇妙礼太郎・Sundayカミデ・テシマコージの3人から成る天才バンド、。ヴォーカルにキクチリョウタを迎え、この日だけのアコースティック編成で登場した古川本舗。第3回目を迎えた今回、東京キネマ倶楽部という大人の雰囲気漂う会場で繰り広げられた、3組の共演は、魅惑の音楽空間を創り上げ、感動の渦に包まれたまま幕を下ろしました。詳しくは次ページのライブレポートをご覧ください。

なお、こちらの模様は5月28日(水)22:00~23:00に、スペースシャワーTVにて特別番組としてオンエア致します。つきましてはライブレポート、セットリスト、およびライブ写真素材をお送りいたしますので、是非貴媒体で取上げていただけたら幸いです。ご検討の程、何卒宜しくお願い致します。



古川本舗



藤巻亮太



天才バンド

Photo by Takahiro Kugino

### 《イベント概要》

「SPACE SHOWER TV 25th ANNIVERSARY 3rd PLACE vol.3」

開催:2014年4月24日(木) OPEN18:00 / START19:00

会場:東京キネマ倶楽部

出演:藤巻亮太、天才バンド(奇妙礼太郎・Sundayカミデ・テシマコージ)、古川本舗

主催:スペースシャワーTV

企画・制作:スペースシャワーTV / HOT STUFF PROMOTION

協力:OORONG-SHA / HIP LAND MUSIC / SPACE SHOWER MUSIC

イベント公式サイト:<http://www.spaceshowertv.com/3rdplace/>

### このイベントの模様をスペースシャワーTVで特別番組としてオンエア!

番組タイトル:SPACE SHOWER TV 25th ANNIVERSARY 3rd PLACE vol.3

初回放送:5月28日(水)22:00~23:00 リピート:6月予定

#### 《本件に関するお問い合わせ先》

株式会社スペースシャワーネットワーク コンテンツマーケティング部

TEL:03-3585-3544 FAX:03-3585-3215

<http://www.spaceshowertv.com/>

担当:小林 郁詠 080-6627-2313 [ikobayashi@spaceshower.net](mailto:ikobayashi@spaceshower.net)

SPACE SHOWER TV 25th ANNIVERSARY 3rd PLACE vol.3

◆オフィシャルライブレポート

心に強く深く刻まれる、素晴らしいイベントだった。このようなライブ体験は、なかなかできるものではないと思う。会場、出演ラインアップ、そしてパフォーマンスのマッチング具合がなんと絶妙で、凡百のイベントにはない魅惑の音楽空間が創り上げられていた。

家と職場(あるいは学校)の2か所を往復する生活を送っている人たちへ、心が安らぎリフレッシュできる“3つ目の場所”を、音楽とともに提供することをテーマにした「3rd PLACE」。通算3回目にして、スペースシャワーTVの開局25周年記念イベントでもある今回の舞台は、東京キネマ倶楽部。かつてはグランドキャバレーだった、大正ロマンの雰囲気たっぷりの洋館風ライブハウスだ。

東京キネマ倶楽部がたどってきた歴史がそうさせるのか、この会場には厳かとも言える張り詰めた空気が漂っているのだが、それを1番手の古川本舗が、一瞬にして優しく温かいものへと変えてくれた。ヴォーカルにキクチリョウタを迎えたスペシャルな編成で登場した彼らは、心地よくて肌触りがいい、これぞオーガニックと呼ぶべきアコースティック・サウンドと、息がピッタリと合ったハーモニーで、詩情に富んだ美しいメロディを紡いでいく。とりわけ、セピア色の写真のような、どこか懐かしい情景を描き出した「東京日和」には、バンドの魅力が凝縮されていたと思う。

次に登場したのは、奇妙礼太郎、Sundayカミデ、テシマコージからなる話題の3人組、天才バンド。彼らのステージがまた、衝撃的なまでに感動的だった。Sundayカミデが手がける楽曲群は、どれもこれもがことごとく美しく、忌野清志郎とトータス松本、さらには甲本ヒロトの血を分け与えられたかのような奇妙礼太郎の歌声は、熱くソウルフルで、感情という感情を揺さぶってくる。ギターを弾かず、ピアノとドラムだけをバックに歌い上げたバラード「LOVESTORY」などは、2010年代の「スローバラード」と呼びたくなるほど。聴き惚れているうちに、あっという間に全6曲のセットが終わってしまった。

そして最後、アコースティック演奏による藤巻亮太のステージも、楽曲の良さがより浮き彫りになり、彼のソングライターとして、シンガーとしての才能を存分に伝えるものだった。「春夏秋冬」「ハロー流星群」「オオカミ青年」など、レミオロメンのナンバーも含む代表曲に、できたての新曲を織り交ぜた贅沢なライブは、アンコールの「Sakura」で熱狂の渦を巻き起こし、そこから新曲のバラード「アメンボ」で壮大なフィナーレ。

3組、計3時間弱の長丁場だったが、誰もが時を忘れて、この素敵すぎる“3つ目の場所”を堪能したに違いない。

Text by 鈴木宏和

◆セットリスト

古川本舗

1. Good morning EMMA Sympson
2. スーパー・ノヴァ
3. 東京日和
4. HOME
5. ピアノ・レッスン

天才バンド

1. DANCE MUSIC FOR ME!!
2. 恋のマジック
3. 天王寺ガール
4. LOVESTORY
5. ロッケンロールベイビー
6. 君が誰かの彼女になりくさっても

藤巻亮太

1. 指先
  2. 春の香り
  3. 春夏秋冬
  4. ハロー流星群
  5. かすみ草
  6. 8分前の僕ら
  7. オオカミ青年
- ENCORE
8. 命みたいな日
  9. Sakura
  10. アメンボ